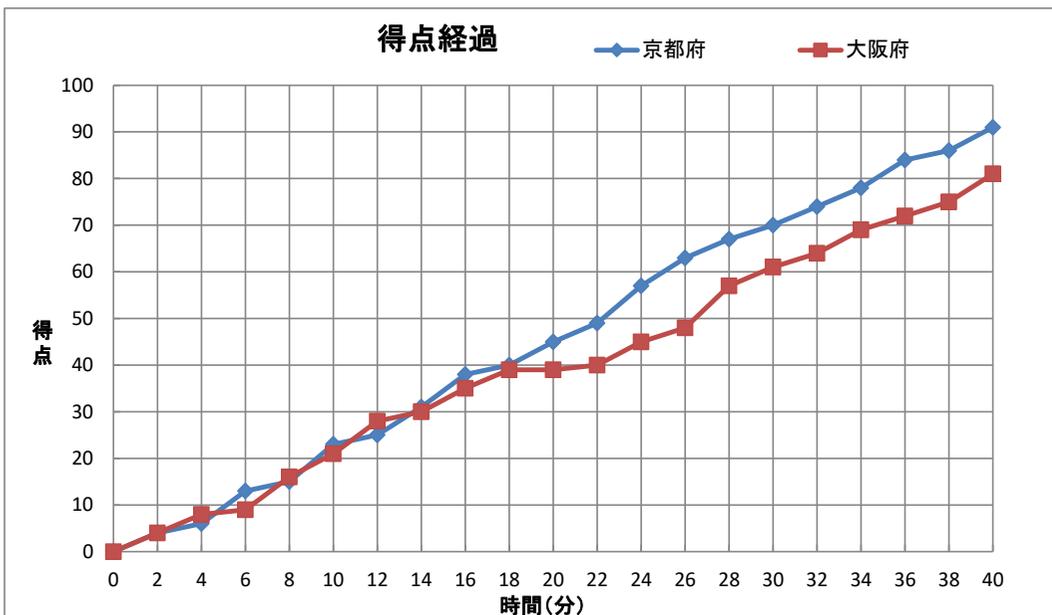


個人トータル表

少年女子		令和6年8月18日 13:20 開始													
決勝		和歌山ビッグホエール C													
◎ 京都府 (G1)	91	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>23</td><td>1st</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>2nd</td><td>18</td></tr> <tr><td>25</td><td>3rd</td><td>22</td></tr> <tr><td>21</td><td>4th</td><td>20</td></tr> </table>	23	1st	21	22	2nd	18	25	3rd	22	21	4th	20	81 大阪府 (H2)
23	1st	21													
22	2nd	18													
25	3rd	22													
21	4th	20													
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則		
* 4	吉田 ひかり	7	0	3	1	1	* 4	杉山 もも	16	0	7	2	1		
* 5	田中 鈴音	12	0	6	0	2	* 5	細澤 幸生	8	1	2	1	3		
6	松居 ことほ	0	0	0	0	0	* 6	松本 璃音	25	7	2	0	2		
7	満生 小珀	21	1	9	0	1	* 7	杉山 紗渚	21	2	7	1	0		
* 8	石井 日菜	0	0	0	0	2	8	黒田 愛里咲	-	-	-	-	-		
9	長瀬 萌々奈	2	0	1	0	0	9	原 乙羽	-	-	-	-	-		
10	速水 純里	0	0	0	0	0	* 10	守能 董子	2	0	1	0	2		
11	西田 心美	0	0	0	0	0	11	岸辺 倅采	-	-	-	-	-		
* 12	谷 彩南	10	2	2	0	0	12	市村 心春	-	-	-	-	-		
13	河合 美蒼	0	0	0	0	0	13	繁澤 萌々花	-	-	-	-	-		
14	堀 心優	2	0	1	0	1	14	申 俐華	6	0	3	0	2		
* 15	ンガルラ ムクナ リヤ	37	0	17	3	1	15	飛驒 和華	3	1	0	0	1		
コーチ	米長 真夫	/	/	/	/	0	コーチ	安藤 香織	/	/	/	/	0		
Aコーチ	伊東 由美	/	/	/	/	0	Aコーチ		/	/	/	/			
合計		91	3	39	4	8	合計		81	11	22	4	11		
主審: 渡邊 浩二 副審: 真下 香子 高木 悠															



CTO	1・2P		3・4P		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	6:39	19:33	27:44	39:44	:	:	:	:
TeamB	13:06	15:29	24:36	38:50	39:35	:	:	:

〔戦評〕

【第1Q】決勝戦は京都府#4#5#8#12#15、大阪府#4#5#6#7#10、両チームマンツーマンディフェンスで始まる。京都は#15リヤにボールを集め、優勢にゲームを進めようとするが、大阪は激しいディフェンスでインサイドでの得点を許さない。大阪は#4杉山、#5細澤、#7杉山が切れ味のある1on1からドライブシュートを決める。対する京都は#4吉田の3Pシュート、#7満生のドライブシュートでお互いに持ち味を出し、23対21、京都リードで第1Qを終える。

【第2Q】大阪は開始早々#6松本が3Pシュートを決め、勢いに乗る。さらに#7杉山がドライブで京都陣内に切れ込んでいく。大阪#10守能が1on1に挑み、力強いミドルシュートを決める。京都は慌てずにディフェンスリバウンドから走るバスケットで対応し、リング下で#15リヤの高さを生かす。#4吉田が速攻からのレイアップでバスケットカウントを決めきり、京都が45対39で6点をリードし、前半を折り返す。

【第3Q】京都はオフェンスのリズムを掴み、#15リヤはリング下だけでなく難しいミドルシュートも決める大活躍。苦しい展開になった大阪であったが、ディフェンスの強度をさらに上げる。#7杉山が得意のドライブ、#6松本がこのクォーター3本目の3Pシュートを決め、70対61、京都がリードして第3Qを終える。

【第4Q】大阪は#7杉山、#6松本の連続3Pシュートで点差を詰める。高さに勝る京都は#12谷#15リヤがリング下の得点を着実に重ねていく。91対81で京都が勝利し、近畿ブロック大会優勝を飾った。最後まで両チームの意地がぶつかり合う見応えのある試合であった。

戦評: 酒井 久視 記録: 和歌山北高校